



～トマト類を栽培する農家の皆さまへ～

トマト黄化葉巻病の蔓延防止にご協力ください

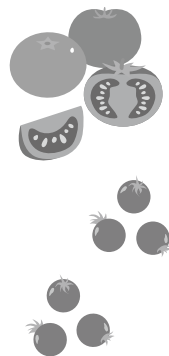
玉名地域緊急病害虫防除対策会議から、トマト類を栽培する農家の皆さんにお知らせです。
近年、「トマト黄化葉巻病」というコナジラミ類を媒介とするトマトのウィルス病が発生しており、収量が減少するなど産地として深刻な問題となっています。
このトマト黄化葉巻病の撲滅を図るため、今年度は、次のとおりの事を守っていただきますようよろしくお願いします。

- ① 収穫終了後は、7月12日までにハウスの閉め込み(蒸し込み)を実施します。
- ② 定植は、8月15日以降行います。

また、栽培終了後は、コナジラミ類がハウス外へ飛散しないよう薬剤防除や蒸し込みを行い、コナジラミ類の密度を低減させたのち、片付けを行うようお願いします。

【病気の症状】

新芽付近の葉から黄色くなり、葉の表側が巻き込みます。病気が進行すると葉が小型化し、開花しても実が付かなくなり、収量が低下します。
なお、この病気にかかったトマトを食べても人体に影響はありません。



問い合わせ先 総合支所 農林振興課 農業振興係 ☎ 0968・34・3111 (内線721)
玉名地域緊急病害虫防除対策会議事務局
(玉名地域振興局農業普及・振興課 野菜産地づくり支援班) ☎ 0968・74・2193



若者の自立を応援! たまな若者サポートステーション

たまな若者サポートステーションは、厚生労働省委託の支援機関で、働くことに踏み出したい若者たちとじっくりと向き合い、本人やご家族の方々だけでは解決が難しい「働き出す力」を引き出し、「職場定着するまで」を全面的にバックアップしています。

と き 毎週月曜日～土曜日の午前10時～午後6時 ※事前予約可

と ころ たまな若者サポートステーション(玉名市中48-4)

対 象 者 おおむね15歳～39歳までの人とそのご家族

相談内容 どんな仕事がやりたいのかわからない、働く自信がない、働きたいがブランクが心配、就職しても長く続かない、職場の人間関係・コミュニケーションに自信がない、面接の受け方・応募書類の作り方がわからない、子どもの就職や仕事のことなど

支援内容 キャリアカウンセリング・心理カウンセリングなどの個別相談、自己分析講座・パソコン講座などの各講座、家族支援セミナー、職場見学・体験など



問い合わせ先 本庁 商工観光課 観光係 ☎ 0968・86・5725 (内線553)
たまな若者サポートステーション ☎ 0968・74・0007
メール: tamana@air.ocn.ne.jp



～山林づくりをお手伝いします～

補助金を活用して山のお手入れをしませんか?



自己負担なしで間伐ができます

※場合によっては、現地調査等の経費が発生し自己負担が発生することもあります

農林振興課では、次世代に残していくみどりを育てていくため、間伐事業を推進しています。私たちにきれいな水や空気をもたらしてくれる大切な自然を次の世代に引き継いでいくためにも森林整備を行いましょう。森林の妨害中、土砂災害などの被害を防ぐためにも間伐が必要不可欠です。人手不足や技術面などの理由で間伐が行えない方に代わり、森林組合が間伐を行っています。

まずはご相談を!

山林に応じた施業を提案します

【森林環境保全整備事業】

60年生以下のスギ・ヒノキ林で20%程度の間伐

【森林機能高度発揮の森林づくり事業】

16年生以上のスギ・ヒノキ林で40%程度の間伐

【森林造成事業】

スギ・ヒノキ林に侵入した竹のみの伐採

【間伐等森林整備促進対策事業】(搬出要件あり)

60年生以下のスギ・ヒノキ林で30%程度の間伐及び搬出

※ 全ての事業において、0.1ha 以上ないと実施できません。

※ 事業により条件が異なります。

※ 搬出要件のある事業において、出荷した木材の精算後、事業費以上の売上があった場合は、木材代は、お返しいたします。



間伐すると残す木の成長を促し、土砂崩れ等を防止します。
森をきれいにすることで、綺麗な水と空気を作り次の世代に引き継いで行きましょう。



問い合わせ先 総合支所 農林振興課 林務課 ☎ 0968・34・3111 (内線725)
玉名森林組合 ☎ 0968・34・2052